

1 件名

令和 6 年度タウンミーティング（顛末書）

2 日時

令和 7 年 3 月 1 日（土） 1 3 時 3 0 分～ 1 4 時 5 3 分

3 場所

滝沢ふるさと交流館 学習室

4 参加者

男性 9 名 女性 8 名 計 1 7 名

5 市出席者

滝沢市長 武田哲、副市長 岡田洋一

企画総務部長 佐藤勝之、企画政策課長 杉村 英久

事務局 企画政策課 木下 智恵子、福井 聡、角掛 遥

計 7 名

6 内容

（１）開会

（２）あいさつ 滝沢市長

（３）タウンミーティング

・第 1 部 重点事業の取り組み、トピック説明

「重点事業等を踏まえた令和 7 年度市政運営の概要について」市長から説明（～ 1 4 時 1 0 分）

・第 2 部 テーマについて皆さんとフリートーク

出席者から感想を含め発言を求めた。詳細は別添のとおり。（～ 1 4 時 5 3 分）

（４）閉会

7 第 2 部のフリートーク内容

（市民）

現在、自分ごと化会議に参加している。参加者の皆さんと話し合っていく中で、自分の住んでいる滝沢であるから、少しでも住みやすくしていきたいと思うようになった。自分からこのような場に参加していきたいという気持ちが芽生えた。

⇒（市長）

自分ごと化会議を開催している狙いが、まさにお話いただいたことである。市をよりよくしていくために自分は何ができるか、市役所も一緒になって考えていければと思う。

(市民)

5つの視点について「これしか入っていないのか」と感じる。「まなぶ滝沢」についても、大学の校舎改修費、リカレント教育しかないのかとってしまう。教員の働き方に対する市職員の補充など考えてほしい。図書館司書も現在は掛け持ちであり、少なく感じる。学校司書は専門職であるため、各学校に1人ずつが望ましいと考える。

教育に関する予算がないと感じる。予算がないからと言って中学校のプール事業がなくなるというのはどうなのかと感じてしまう。教育にコスパを求めるものではないと思う。温水プールの設置を検討願う。

⇒(市長)

今回の資料に掲載してあるものは、全324事業の中の一部である。教育の事業は全64事業、16億円の規模である。図書館司書については、2校掛け持ちとなっているが、PTAの方が学校に来て本の補修などを行っている。司書と協力し合い「自分ごと」として図書館充実を図っている。教員の働き方について、令和7年度は、スクールサポーター事業で9名スタッフを入れて各学校に補充する事業を行う予定。教育は人が作り上げるものと考えている。色々な方と共に行っていければと思っている。

⇒(副市長)

引き続き、大学を持つ市としての特色を生かし、大学生によるラーニングサポーターも配置する。

⇒(市長)

プール事業について、自分の性について悩みを抱えている子どもたちもいる。プール授業の平均欠席率は38%である(感染症等による欠席も含む)。昨今の地球温暖化の中で、プールが11%しか活用されておらず、授業自体が実施できない実態もある。体育の評価としてしっかり評価してもらえるような環境を作っていくことが大事ではないかということで、教育長からも説明を受けている。コストパフォーマンスだけを言っているわけではなく、多様性も見据え、子供たちにとって、楽しく学校教育が行われる環境を作っていきたいと思っている。ご意見として承り、教育委員会へも申し伝える。

(市民)

若者を中心に様々な事業を行っていただけるのはありがたいと思う。滝沢市の企業でドライバーをしているが、年齢が上がるにつれ、体力的にも辛く、若い人も定着しない。市内企業のそのような実情にも目を向けていただければと思う。また、保育園と小学校の子どもがおり、年々、色々な面で良い変化を感じ、感謝している。

⇒(市長)

こちらも感謝申し上げる。ドライバー不足については、滝沢市でも、バスがこれまで200便も減便になるなど、大変困難な状況であると感じている。昨年、東北防衛局へ、自衛隊岩手駐屯地を定年で退官した方々に、滝沢市周辺での就職の勧奨を依頼しに行ったところである。自衛官の方は、大型車両の免許など様々な運転免許を持っているので、運送業へ就職していただけないかと考えている。

また、県内で商工会の会員数が最も多いのが滝沢市である。先日も、滝沢市で就職してもらえるよう、商工会青年部と就職マッチングイベントを開催した。市内企業の皆さんに

は、このような事業に参加していただければと思っている。就職を希望する参加者も、様々な年齢層の方々であった。このような事業を通じて、企業の皆さんが自分の企業の魅力を直接お話しする場が必要だと考えており、市内に就職する方をしっかりと確保できるように考えていきたいと思っている。

（市民）

市長も仰った通り、PTAや子供会に所属したくないという方が増えていると思う。自分の家のことや仕事のことで精一杯な生活を送っている人がほとんどのように感じる。そのような中でPTAや子供会のことまでやるのは無理で、順番が来たら仕方なく何とかやっているという状況である。PTAや子供会は、何のための組織なのか、どのような活動をしていくべきなのかを考えると来ていると思っている。

投票率が低いという話もあったが、このような意見交換をする機会を重ねていき、自分がそこで言った意見が反映されたという実感がもてるようになれば、投票率の向上にもつながるのではないかなと思う。特に、これからの滝沢市を担っていく若い方々が興味をもつ機会が増えていけばと思っている。

⇒（市長）

自分もPTAの役員をやったことが議員になるきっかけであった。その当時も、これからの子どもたちの教育や環境は悩みの一つであった。当時と現在の大きな差は、共働きが増えてきたことである。しかしその中で、滝沢市は交通死亡事故ゼロ4年目に近づいている。これは、スクールガードはもちろん、地域の皆さんによる清掃活動で通学路の見通しが良くなり、子どもたちが安全に学校まで通える環境を作っているおかげだと思っている。これはPTAだけではなく、地域の皆さんの支援もあり成り立っていることである。学校を中心に地域作りが行われ、皆さんがそれぞれできる範囲で協力し合いながら、安全に過ごせる環境づくりができればよいと思っている。第2次総合計画策定の際に、ミクニ工業へ伺った際、女性従業員の方が「子育ては大変だったが、悩んだときに地域の人たちが相談役になってくれた。今は仕事が忙しくて大変だけれども、将来、必ずお返ししたいと思っている」と話していたことが印象的であった。そのお話を聞いて、やはり地域づくりは、様々な世代の沢山の方が関わりながらつくっていくものだと感じた。それを皆さんに広げていけるように、市も一緒になって考えていきたいと思っている。まずは、「おはよう」の挨拶から始めていければ、無理なく子供たちの見守りにもつながっていくと思う。

（市民）

投票率の低さという話があったが、自分をはじめ、若者は政治や行政についてまだ分からないことが多いと思うので、かみ砕いて説明いただけるとすごく分かりやすい。このような場を設けていただくと助かると思った。

⇒（市長）

そのように感じていただきありがたく思う。タウンミーティングは、令和7年度は3地区で開催予定である。そのほかに「市長と話そう」であれば5人以上で集まっていれば対応可能である。

（市民）

自分の子育てが落ち着いた現在、若いお母さんたちが望んでいること、自分が当時悩んでいたことは何だったか、と思い返したとき、市や学校にぶつけるのではなく、少しでも地域の仲間と想いを共有し、地域のコミュニティの中で解決できることがあれば、そこからやっていけたらいいのではと思った。今後、地域の中で何かやっていけたらと思っており、市の状況を知るためにタウンミーティングに参加した。市の事業について、かみ砕いて説明していただき、分かりやすかった。また、コロナ禍で人と人とのつながりが少なくなってしまうため、どうにかしたいと考えている。このような場で、子育て世代の皆さんにも参加してもらえれば、もっと市に興味を持ってもらえるし、投票率も上がるのではないかな。

⇒（市長）

これからも様々な方々と対話できる環境を作っていきたいと考えているので、よろしくお願い申し上げます。

（市民）

中心拠点地域開発事業について、民間事業者が行っているということだが、なんのために作るのか、どのように活用していくのかを聞きたい。盛岡市の近くに住んでいる市民は利用するのだろうかという疑問に思う。反対しているわけではないが、建設後の事業展開を考えていかなければ心配であると思っている。例えば岩手山が噴火した場合、東西の道路のことも関連付けて考えていくことなどが必要と思っている。

⇒（市長）

滝沢市は中心地がないと言われてきた。市民の皆さんへのアンケート調査からも買い物をする場所がないという意見があり、中心市街地を作っていこうと決まっていたと認識している。活用については、滝沢市でも待機児童がいるため、保育園も新たに開園予定で、病院が少ないという課題があるため、医療モールを作っていく予定である。また、商工会が運営する施設も予定している。盛岡市が近くにあるため、それでいいのではという話もその通りだと思う。しかし将来、運転免許を返納した際の暮らしも考慮し、中心市街地を作ることによって公共交通の整備なども考えながら、利用しやすい滝沢市になっていければと思っている。岩手山噴火の場合なども含め、まずは皆さんの命を守るために市が何をすべきかということをしつかり考えながらやっていきたいと思っている。

【当日の写真】

・ 第 1 部



・ 第 2 部

